

2021年5月14日

株式会社ティン

2021年3月期決算参考資料

1. 連結業績の推移

連結業績

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比	2022年3月期 予想
売上高	4,229	4,719	11.6%	4,903
売上総利益	1,787	2,140	19.8%	2,308
(売上総利益率)	(42.3%)	(45.4%)	3.1pt	(47.1%)
(販売管理費率)	(28.9%)	(25.2%)	△3.7pt	(28.4%)
営業利益	566	951	67.9%	913
(営業利益率)	(13.4%)	(20.1%)	6.8pt	(18.6%)
経常利益	530	1,120	111.0%	957
親会社株主に帰属する 当期純利益	401	818	103.9%	685

国内海外別売上高 連結

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比	2022年3月期 予想
国内売上	2,058	2,049	△0.5%	2,206
海外売上	2,170	2,670	23.1%	2,696
計	4,229	4,719	11.6%	4,903

注) 上記海外売上区分に属する主な国：アメリカ、カナダ、中華人民共和国、イギリス、タイ

研究開発費・設備投資

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比	2022年3月期 予想
研究開発費	239	221	△7.3%	244
設備投資額	227	374	64.8%	365
減価償却実施額	213	233	9.5%	287

その他

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	前期比	2022年3月期 予想
為替レート(1US\$)	108.74円(平均)	106.92円(平均)	—	107.88円(期末)
為替レート(1人民元)	15.60円(平均)	15.26円(平均)	—	16.61円(期末)
従業員数(期末)	298名	326名	9.4%	—
臨時従業員数(平均)	80名	78名	△2.1%	—

【注意事項】

本資料は発表済の決算内容や業績予想について補足的に説明するものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。今後の業績は前提の変化により予想と異なる可能性があります。

お問合せ先
株式会社ティン 管理課(IR担当)
TEL 045(810)5511

2. 連結業績の概要

前年同期比で売上高が 11.6%の増収、損益面では営業利益が 67.9%、経常利益が 111.0%、親会社株主に帰属する当期純利益が 103.9%の各々増益となりました。詳細は決算短信を合わせてご参照ください。

① 売上高

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い感染者が急速に増加したことから、国内では昨年 4 月に緊急事態宣言が発令され、一旦は減少傾向が見られたものの同宣言の解除後には再び増加に転じ、さらには本年 1 月には 2 回目の緊急事態宣言が発令されるなど、極めて不安定な状況の中で推移いたしました。こうした中、政府による各種の経済政策の効果などから一時は回復の兆しが見られましたが、一部の業種においては極めて厳しい状態が継続しており、さらにはより感染力の強い変異株の発生と感染者の急速な増加が見られるなど、依然として先行き不透明な状況が続いており、これらは海外の諸地域においても同様の様相を呈しております。

当社の属するカーアフターマーケットにおいて当社グループは、新型コロナウイルスの影響に伴うイベント自粛や渡航制限など国内海外ともに思うような営業活動ができない中、Web 会議ツールなどを有効に活用するなどして、「EnduraPro」「EnduraPro PLUS」を筆頭に「4×4 DAMPER SPORT」や「STREET ADVANCE Z4」、また「FLEX Z」などの定番製品も合わせた販売活動の強化にグループ一丸となって力を注いでまいりました。また、国内海外の各地域特性に適した各種多様な販売キャンペーンにより需要のこ入れを図る一方で、新規に制作した展示什器による顧客訴求力の高い売場作りにも取り組んでまいりました。

上期に見られた海外の一部の地域における外出禁止や補助金等によるいわゆる巣ごもり需要一巡後も、前述の「EnduraPro」「EnduraPro PLUS」を展開するプレミアム・リプレイスメント市場を中心に、アフターマーケットは国内海外ともに順調に推移していることもあって売上高は前年同期と比較して増収となりました。

② 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

損益の面においては、持続的な売上総利益率の改善、営業活動の自粛等による販売費及び一般管理費の前期比での減少、また為替差損益の影響や一部の海外拠点における政府からの助成金収入もあり、営業利益、経常利益、また親会社株主に帰属する当期純利益について各々増益となりました。

【注意事項】

本資料は発表済の決算内容や業績予想について補足的に説明するものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。今後の業績は前提の変化により予想と異なる可能性があります。

お問合せ先
株式会社ティン 管理課（IR担当）
TEL 045（810）5511